



# Newsletter 第9号



本プロジェクトは、モンセラード州保健局（Montserrado County Health Team : MCHT）の監理能力の強化、ミニプロジェクトを通じたPDCA管理能力の向上、5S-KAIZEN-TQMを用いた州・郡保健局と州内の保健医療施設の組織マネジメント強化、グッドプラクティスの共有等を通して、MCHTのマネジメント能力の向上の実現と保健サービスの改善を目指します。

## 第2回ミニプロジェクトが始まりました

本プロジェクトでは、PDCA管理能力の強化を目指し、MCHTと郡保健局を対象にミニプロジェクトを募集し、今回は新規案件7件、第1回からの継続案件6件が採択され、日本人専門家からの活動計画へのフィードバック後に活動を始めています。今後、各案件の活動もご紹介していきます。

新規案件			継続案件		
#	案件名	担当	#	案件名	担当
1	The establishment of county and district health boards	MCHT Management	1	Roll out IPC training of hospital staff on hand hygiene audit	MCHT IPC <sup>4)</sup> unit
2	Activation and utilization of the EOC referral pathway to improve maternal health	MCHT EOC <sup>1)</sup>	2	Increase access for improved family planning services	Todee DHT
3	Expand HIV/TB services by achieving universal access to prevention, diagnosis and treatment	MCHT TB/HIV unit	3	Expand adolescents' mental well-being	MCHT MH <sup>5)</sup> unit
4	Improving referral system between TTM/TBA and Health facilities for maternal and neonatal health	Somalia drive DHT <sup>2)</sup>	4	Project for improving clinicians' skills and knowledge for data quality, demand and use	MCHT M&E <sup>6)</sup> unit
5	Using data visualization on existing wall chart and mentorship to improve IpTP3 intake	MCHT RH <sup>3)</sup> unit	5	Enhance maternal and neonatal audit, review and documentation	MCHT RH unit
6	Mentorship and coaching to support strengthening health system	MCHT Clinical unit	6	Expand HIV/TB services by achieving universal access to prevention, diagnosis and treatment	MCHT TB/HIV unit
7	Improving EPI process and utilization coverage	Bushrod DHT	1) EOC: Emergency Operation Center 2) DHT: District Health Team 3) RH: Reproductive Health 4) IPC: Infection Prevention Control 5) MH: Mental Health 6) M&E: Monitoring and Evaluation		

## 第2回合同調整委員会（JCC）会議を開催しました

3月5日、モンロビア市内で第2回JCC会議を開催し、リベリア側と日本側から合計28名が参加しました。会議では、MCHT関係者から各成果の進捗・実績が報告された他、日本人専門家から各成果の達成見込みや、指標を含む改訂PDMの内容について説明がありました。プロジェクトは今年10月に終了予定ですが、各関係者からは、残り期間での更に活発な活動への期待が述べられました。



## 第1回5S大会を開催しました

本プロジェクトでは、MCHT、DHTと各郡のパイロット医療施設（合計8施設）で、5S-KAIZEN-TQMを通じた組織マネジメントの強化を図るため、2022年6月にDHTとパイロット医療施設に5S活動を導入後、MCHTの質改善チーム（Quality Improvement Team: QIT）による巡回指導を4半期毎に実施してきましたが、各組織間の成果や課題の共有の機会はこれまでありませんでした。そこで、各郡のDHTとパイロット医療施設がチームとなり5S活動の好事例を発表する5S大会を計画し、保健サービス提供において解決すべき小さな課題に対応するため、成果に応じた「フォローアップ活動」の資金が準備されました。

3月6日、モンロビア市内で開催された第1回5S大会では、州内7保健郡のDHTとパイロット医療施設チームから各2名が参加し、5S活動の好事例を発表、以下の通り順位が決定しました。その後、3月中に日本人専門家が各チームと協議の上、「フォローアップ活動」の詳細を決定しました。

順位	チーム	フォローアップ活動費
1	St. Paul DHT and Banjor Clinic	1,440 USD (720USD*2)
2	Commonwealth DHT, Omega Market Clinic and	1,800 USD (600 USD*3)
3	Careysburg DHT and Careysburg Clinic	1,000 USD (500 USD*2)
4	Todee DHT and Nyehn Health Center	710 USD (355 USD*2)
5	Central Monrovia DHT and Soniwein Health Center	620 USD (310 USD*2)
6	Bushrod DHT and Slipway Clinic	560 USD (280 USD*2)
7	Somalia Drive DHT and Barnersville Health Center	500 USD (250 USD*2)

以下、1位を獲得したSt. Paul DHTとBanjor Clinicチーム、2位になったCommonwealth DHTとOmega Market Clinic、Pipeline Health Centerチームの好事例の一部をご紹介します。

Before	After	説明
		<p>【活動前】 医薬品や消耗品が乱雑に並べられ、在庫状況や使用期限の管理がしにくい状況でした。</p> <p>【活動後】 不用品が撤去され、物品は種類別に整然と並べられ、物品を探しやすくなりました。また、物品毎に在庫管理用シートを付すことで、管理がしやすくなりました。 (Banjor Clinicの事例)</p>
		<p>【活動前】 患者記録を保管するためのスペースがなく、カルテが待合室に置かれていたため、患者情報漏洩のリスクがありました。</p> <p>【活動後】 状況を危惧した施設スタッフ全員が資金を出し合い、カルテ庫を作りました。鍵も取り付けられ、患者情報の保持が強化されました。 (Omega Market Clinicの事例)</p>

各チームから発表されたそれぞれの好事例はもちろんですが、施設責任者の強いリーダーシップや、スタッフ全員のチームワークの良さなど、5S活動の成果に影響を与えた要因もさまざまだった点がとても印象的でした。各チームにとっても、他の施設で実施されている5S活動を知る良い機会になったようです。5S大会とフォローアップ活動は、今年10月のプロジェクト終了までにもう1回実施する予定となっており、残り数ヶ月での更なる5S活動の活性化が期待されます。